



【学習目標】

- 日本の国土の特色や産業の現状、社会の情報化と産業の関わりについて、わたしたちの生活とつなげて理解するとともに、地図帳や地球儀、統計などの資料を通して、情報を適切に調べまとめることができるようにする。
- 社会で起こっている事象の特色やそれぞれの事象同士のつながりや意味を様々な角度から考えたり、社会に見られる課題を見つけ、その解決に向けてどのように関わっていくつかの方法を選択したり判断したりできるようにする。また、考えたことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- 社会で起こっている事象について、進んで学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養う。また、様々な角度から考えたり理解したりすることを通して、日本の国土を愛し、日本の産業の発展を願い、日本の将来を担っていこうとする態度を養う。

【学習を進めるにあたって】

使用教材		
教科書	「小学社会5年」	(日本文教出版)
副教材	楽しく学ぶ小学生の地図帳	(帝国書院)

持ち物		
教科書	ノート	地図帳
筆箱	下敷き	タブレット

【学習の約束】

- 授業では、板書・気づいたこと等をノートに工夫して書きましょう。
- 積極的に発表して、考えを伝え合いましょう。
- ノートの提出期限を守りましょう。
- 学習の用意をわすれないようにしましょう。
- 次の学習の準備をしてから休みましょう。
- チャイムと同時に、授業を始められるようにしましょう。
- 呼ばれたら、大きな声ではっきりと返事をしましょう。
- 席をはなれる時は、いすを入れましょう。

【学習内容】

※他の教科や行事等との関連から、学習の順序を入れ替える場合があります。

ぜん 期 前 期	こう 期 後 期
<p>1. 日本の国土と人々の暮らし</p> <p>1 世界から見た日本</p> <p>2 日本の地形や気候</p> <p>3 さまざまな土地の暮らし</p> <p>[1]あたたかい沖縄県に住む人々の暮らし</p> <p>[2]低地に住む岐阜県海津市の人々の暮らし</p> <p>寒い土地の暮らし ー北海道旭川市ー (1-3-[1]のせんたく)</p> <p>高い土地の暮らし ー群馬県嬬恋村ー (1-3-[2]のせんたく)</p> <p>2. わたしたちの食生活を支える食料生産</p> <p>1 食生活を支える食料の産地</p> <p>2 米作りのさかんな地域</p> <p>3 水産業のさかんな地域</p> <p>畜産業のさかんな宮崎県 (2-3の4せんたく)</p> <p>4 これからの食料生産</p>	<p>3. 工業生産とわたしたちの暮らし</p> <p>1 暮らしや産業を支える工業生産</p> <p>2 自動車工業のさかんな地域</p> <p>3 運輸と日本の貿易</p> <p>4 これからの工業生産</p> <p>4. 情報社会に生きるわたしたち</p> <p>1 情報をつくり、伝える</p> <p>2 情報を生かして発展する産業</p> <p>情報を生かして発展する観光業 (4-2のせんたく)</p> <p>医療に生かされる情報ネットワーク (4-2のせんたく)</p> <p>5. 国土の環境を守る</p> <p>1 自然災害から人々を守る</p> <p>2 森林とわたしたちの暮らし</p> <p>3 環境とわたしたちの暮らし</p>

【評価の観点および場面・方法】

ひょうか かんてん 評価の観点	ひょうか ばめん ほうほう 評価の場面・方法
<p>知識・ 技能</p> <p>資料を活用し、情報を調べたり読み取ったりし、社会の仕組みを理解する。</p>	<p>発言・発表 授業の様子 単元テスト ノート</p>
<p>思考・ 表現・ 判断</p> <p>日本の産業や歴史、政治などについて、考えたことを適切に表現する。</p>	<p>発言・発表 授業の様子 単元テスト ノート</p>
<p>主体的 に学習 に取り組む 態度</p> <p>主体的に社会の学習に取り組む。</p>	<p>発言・発表 授業の様子 ノート ふり返り 自主学习</p>